

2019年5月10日

(報道発表資料)

東日本電信電話株式会社 埼玉支店
埼玉県産業技術総合センター

東日本電信電話株式会社と埼玉県産業技術総合センターの 「スマートイノベーションラボ」を活用した連携について —中小企業に向けたAI活用の共同検証事業—

東日本電信電話株式会社 埼玉支店(支店長:榊原 明、以下「NTT東日本」)と埼玉県産業技術総合センター(以下「SAITEC」)は、当社共同実証環境「スマートイノベーションラボ」を活用したAIのPoC(概念実証)に共同で取り組んでいます。

1. 背景と目的

ICTで地域における様々な社会課題の解決を目指すNTT東日本と、埼玉県の公設試験研究機関として県内中小企業の各種支援(技術・研究開発・事業化)を行うSAITECが連携し、AI活用による課題解決・支援を通じ埼玉県内中小企業の価値向上・持続的発展に寄与していくことを目的に、今回共同検証事業を実施しています。

2018年度に埼玉県より受託した「中小企業AI活用支援事業」の中で、「スマートイノベーションラボ」を活用した、製造業における外観検査の自動化の検証に携わったNTT東日本と、継続的に県内企業への技術支援を実施してきたSAITECが連携して検討・研究を行うことで、地域の中小企業の発展に資するAIソリューションモデルの確立を目指し、知見を高めてまいります。

2. 協力内容

- ・ NTT東日本は「スマートイノベーションラボ」AI学習環境の提供および運用支援を実施
- ・ SAITECは上記環境を活用し、画像解析AIによる外観検査の自動化をはじめとした、県内中小企業向けAIソリューションの実証実験を実施
- ・ 実証実験から得られた知見を相互に共有し、中小企業向けのAIソリューションモデルを検討

3. 期間

自:2019年4月 1日

至:2020年3月31日

4. その他

公設試験研究機関による「スマートイノベーションラボ」を活用した共同事業は、全国で初となります。

《参考》

◆ スマートイノベーションラボの概要

「スマートイノベーションラボ」では、NTT東日本が各地に保有する通信ビルやデータセンターなどを活用したエッジ拠点での閉域ネットワークを提供し、低遅延かつセキュアな通信環境を提供します。

また、「スマートイノベーションラボ」の中核となるNTT蔵前ビルでは、膨大なデータの高速処理が可能なGPUサーバやNTTグループのAI関連技術「corevo®(コレボ)」の学習高速化技術などのサーバ環境の配備に加え、パートナー企業や大学が共同作業できるスペースである「スマートイノベーションルーム」を設置します。

[リンク]

- ・ 設立時報道発表資料: http://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20180628_01.html
- ・ ホームページ: <https://business.ntt-east.co.jp/service/sil/>

◆ 埼玉県産業技術総合センターの概要

| | |
|--------|---|
| 名 称 | 埼玉県産業技術総合センター |
| 概 要 | 埼玉県の公設試験研究機関 |
| 所在地 | (本所) 〒333-0844 埼玉県川口市上青木3-12-18(SKIPシティ内) |
| 連絡先 | 048-265-1311 |
| ホームページ | https://www.pref.saitama.lg.jp/saitec/ |